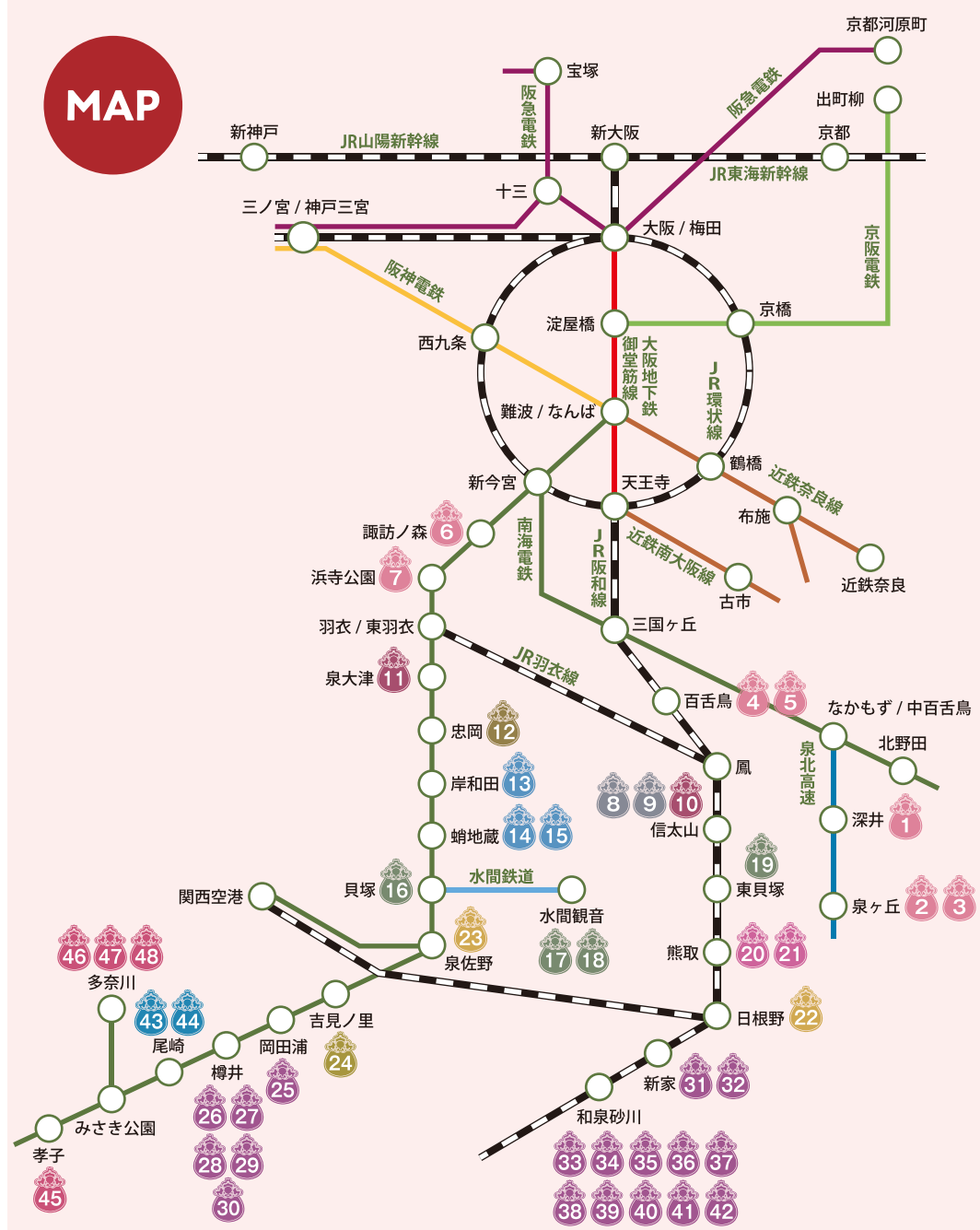


25	里外神社	●泉南市岡田3-25-1 ●南海本線「岡田浦」徒歩6分 〔問合せ〕072-483-2384
26	茅渟神社	●泉南市樽井5-11-9 ●南海本線「樽井」徒歩7分 〔問合せ〕072-483-5041
27	南泉寺	●泉南市樽井4-12-36 ●南海本線「樽井」徒歩10分 〔問合せ〕072-483-4077 (お願い) 御財印ご希望の方は事前に連絡をお願いします。
28	光平寺(光平寺石造五輪塔) 府指定文化財	●泉南市男里 3-5-26 ●南海本線「樽井」徒歩23分 (問合せ) 072-483-4754 (拝観日) 毎月第1日曜日10時~16時。(お願い) 事前にご確認ください。
29	男神社 府指定文化財	●泉南市男里3-16-1 ●南海本線「樽井」徒歩20分 〔問合せ〕072-483-2266
30	rojica	●泉南市樽井4-34-37 ●南海本線「樽井」徒歩8分 〔問合せ〕072-485-3598 (定休日) 水曜日
31	山田家住宅 国登録有形文化財	●泉南市新家3148 ●JR阪和線「新家」徒歩4分(協力金)100円 〔問合せ〕072-483-2583(泉南市生涯学習課) (公開日) 毎月第4日曜日が一般公開日(10時~16時)
32	泉南市埋蔵文化財センター 国史跡海会寺跡	●泉南市信達大苗代374-4 ●JR阪和線「新家」徒歩15分 (御財印の進呈場所) 埋蔵文化財センター 〔問合せ〕072-483-6789 (休館日) 第1・3土・日曜日、祝日、年末年始
33	和泉砂川駅	●泉南市信達牧野165-2 ●JR阪和線「和泉砂川」すぐ (御財印の進呈場所) 西口改札 (入場券) 130円(駅構内に入場する場合のみ) (ご注意) 西口改札が閉まっている場合があります。事前にご確認ください(0570-00-2486)
34	紀州街道信達宿	●泉南市信達牧野395-4(観光案内所) ●JR阪和線「和泉砂川」徒歩3分(観光案内所) (御財印の進呈場所-問合せ) 泉南市観光案内所(072-493-8948 月・火曜日、年末年始は休)
35	林昌寺法林の庭	●泉南市信達岡中395 ●JR阪和線「和泉砂川」徒歩20分 〔問合せ〕072-483-2705
36	真如寺	●泉南市信達市場2154 ●JR阪和線「和泉砂川」徒歩15分 〔問合せ〕072-482-7200
37	長慶寺	●泉南市信達市場815 ●JR阪和線「和泉砂川」徒歩15分 〔問合せ〕072-483-2692
38	往生院	●泉南市信達牧野1248 ●JR阪和線「和泉砂川」徒歩7分 〔問合せ〕072-483-2128
39	市場稲荷神社	●泉南市信達市場1471 ●JR阪和線「和泉砂川」徒歩15分 〔問合せ〕072-482-2781
40	岡中鎮守社のクスとマキ 府天然記念物	●泉南市信達岡中618 ●JR阪和線「和泉砂川」徒歩15分 (御財印の進呈場所) 林昌寺 〔問合せ〕072-483-2705(林昌寺) (お願い) 樹勢保護(根の養生)のため境内に立ち入らないようお願いします。
41	信達神社	●泉南市信達金熊寺795 ●南海本線「樽井」・JR阪和線「和泉砂川」からコミュニティバス「金熊寺」徒歩5分 〔問合せ〕072-483-3632
42	信達神社のナギオガタマの木 府天然記念物	●泉南市信達金熊寺795 ●南海本線「樽井」・JR阪和線「和泉砂川」から泉南市コミュニティバス 「金熊寺」徒歩5分 (問合せ) 072-483-3632(信達神社)
43	浪花酒造(成子家住宅) 国登録有形文化財	●阪南市尾崎町3-13-6 ●南海本線「尾崎」徒歩6分 〔問合せ〕072-472-0032 (御財印の進呈場所) 浪花酒造直売所 (定休日) 年末年始
44	大願寺(延命地藏尊) 市指定文化財	●阪南市下出755 ●南海本線「尾崎」徒歩7分 〔問合せ〕072-472-0491
45	岬の歴史館 (旧孝子小学校)	●岬町孝子498 ●南海本線「孝子」徒歩2分 〔問合せ〕072-492-2715(岬町生涯学習課) (休館日) 月・火曜日、年末年始
46	興善寺(みさき大仏) 重要文化財	●岬町多奈川谷川1460 ●南海多奈川線「多奈川」からコミュニティバス「極楽橋」徒歩5分 (拝観料) 500円 (問合せ) 072-495-0001 (お願い) 拝観を希望される場合は事前にご連絡ください。
47	理智院	●岬町多奈川谷川1523 ●南海多奈川線「多奈川」からコミュニティバス「極楽橋」徒歩5分 〔問合せ〕072-495-5162
48	産土神社	●岬町多奈川谷川1462 ●南海多奈川線「多奈川」からコミュニティバス「極楽橋」徒歩5分 〔問合せ〕072-495-5296



〔協力〕大阪府ヘリテージマネージャー協議会、(公社)大阪府建築士会、NPO浜寺公園駅舎保存活用会、NPO浜寺諏訪森を考える会、泉南市観光協会、JR西日本和泉砂川駅、南海電気鉄道株式会社、水間鉄道株式会社、大阪府教育委員会、堺市、和泉市教育委員会、泉南市教育委員会、忠岡町教育委員会、岸和田市教育委員会、貝塚市教育委員会、泉佐野市教育委員会、泉佐野市教育委員会、田尻町教育委員会、阪南市教育委員会、岬町教育委員会

〔主催〕泉南市教育委員会 〔企画支援〕大阪府登録文化財所有者の会 〔問合せ〕泉南市埋蔵文化財センター 〒590-0505大阪府泉南市信達大苗代374-4 メールアドレス:maibun@city.sennan.lg.jp TEL:072-483-6789

感染症拡大防止のため事業内容を変更する場合があります。詳しくは「大阪文化財ナビ」HPでご確認ください



「御財印」の頒布にかかる費用は文化財の継承のために活用されます

「御財印めぐり」とは、泉州地域で大切にされてきた文化財をめぐる、地域の人たちとふれあうことで泉南らしさを楽しくローカルな旅のこと。

レトロな洋館や風格ある古民家などをめぐるオトナの遠足です。

1	兒山家住宅 国登録有形文化財	●堺市中区陶器北1404 ●泉北高速鉄道「深井」から南海バス「上之」徒歩10分 (入館料) 300円 (公開日) 毎月第2・4水曜日の13時~16時(ミュージアム部分を公開) *活動に参加希望の方は要連絡。
2	小谷城郷土館 国登録有形文化財	●堺市中区豊田1602 ●泉北高速鉄道「泉ヶ丘」から南海バス「豊田南」徒歩5分 (入館料) 200円 〔問合せ〕072-296-8435 (休館日) 月曜日(祝日の場合はその翌日)は休館。夏期・冬期の休館期間有
3	多治速比売神社 重要文化財	●堺市南区宮山台2-3-1 ●泉北高速鉄道「泉ヶ丘」から南海バス(北側②)「宮山台2丁」すぐ 〔問合せ〕072-297-0726 (ご注意) 受付は午前9時から12時、午後1時から4時まで。本殿見学は事前予約必要。
4	伸庵・黄梅庵 国登録有形文化財	●堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁大仙公園内 ●JR阪和線「百舌鳥」徒歩7分 (御財印の進呈場所) 堺市博物館 (ご案内) 茶室は庭園内にあり園内の見学は無料。立札のご利用は一般300円 〔問合せ〕072-245-6201(堺市博物館) (休館日) 月曜日(祝日を除く)、年末年始、堺市博物館の休館日
5	堺市博物館 (百舌鳥古墳群)	●堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁大仙公園内 ●JR阪和線「百舌鳥」徒歩7分 (御財印の進呈場所) 堺市博物館 〔問合せ〕072-245-6201(堺市博物館) (休館日) 月曜日(祝日・休日の場合は開館)、年末年始
6	諏訪ノ森駅西駅舎 国登録有形文化財	●堺市西区浜寺諏訪ノ森町西2-78 ●南海本線「諏訪ノ森」すぐ (休館日) 不定休
7	浜寺公園駅舎 国登録有形文化財	●堺市西区浜寺公園町2-232 ●南海本線「浜寺公園」すぐ (問合せ) 072-267-1230 (特定非営利活動法人浜寺公園駅舎保存活用会) (休館日) 火曜日、年末年始
8	佐竹ガラス 国登録有形文化財	●和泉市幸2-11-30 ●JR阪和線「信太山」徒歩10分 (問合せ) 0725-41-0146 (定休日) 当面の間、月~水曜日のみ営業。 ※工場内見学は事前予約必要。
9	池上曾根弥生情報館 国史跡(池上曾根遺跡)	●和泉市池上町4-14-13 ●JR阪和線「信太山」徒歩9分 (御財印の進呈場所) 池上曾根弥生情報館 〔問合せ〕0725-45-5544 (休館日) 月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日、年末年始
10	池上曾根弥生学習館 国史跡(池上曾根遺跡)	●泉大津市千原町2-12-45 ●JR阪和線「信太山」徒歩15分 (御財印の進呈場所) 池上曾根弥生学習館 〔問合せ〕0725-20-1841 (休館日) 月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日、年末年始
11	泉穴師神社 重要文化財	●泉大津市豊中町1-1-1 ●南海本線「泉大津」徒歩19分 (問合せ) 0725-32-2610
12	正木記念邸 国登録有形文化財	●忠岡町忠岡中2-9-26 ●南海本線「忠岡」徒歩15分 (御財印の進呈場所) 正木美術館 (入館料) 一般700円 *学割有(問合せ) 0725-21-6000 (公開日) 春・秋季開館期間の土・日・祝日のみ一部公開(平日は建物内部見学不可)。 *夏・冬季は非公開。
13	岸和田市立自泉会館 国登録有形文化財	●岸和田市岸城町5-10 ●南海本線「岸和田」・「蛸地蔵」徒歩9分 (問合せ) 072-423-9743 (休館日) 月曜日(祝日の場合はその翌日)、年末年始。*イベント開催時は入場不可。事前にお問い合わせください。
14	岸和田城庭園(八陣の庭) 国名勝	●岸和田市岸城町9-1 ●南海本線「蛸地蔵」徒歩7分 (入場料) 大人300円、中学生以下無料(天守閣へ入場の場合のみ) (問合せ) 072-431-3251 (休館日) 月曜日(祝日の場合は開場)、年末年始
15	五風荘 市指定文化財	●岸和田市岸城町18-1 ●南海本線「蛸地蔵」徒歩3分 〔問合せ〕072-438-5230 (休館日) 無休
16	貝塚市内町 重要文化財・国登録有形文化財	●貝塚市中町他 ●南海本線「貝塚」徒歩7分 (御財印の進呈場所) 貝塚市内町交流館(市立北小学校体育館前) (問合せ) 090-7884-7656(南川)
17	水間駅(水間鉄道水間駅舎) 国登録有形文化財	●貝塚市水間260 ●水間鉄道「水間観音」すぐ 〔問合せ〕072-422-4567(水間鉄道株式会社)
18	井手家住宅	●貝塚市水間407 ●水間鉄道「水間観音」徒歩10分 〔問合せ〕090-7884-7656(南川) (公開日) 事前にお問い合わせください。
19	貝塚市歴史展示館 国登録有形文化財	●貝塚市半田138-1 ●JR阪和線「東貝塚」徒歩5分 (問合せ) 072-433-7126(貝塚市社会教育課) (休館日) 火曜日(祝日の場合はその翌日も)、祝日、年末年始
20	中家住宅 重要文化財	●熊取町五門西1-11-18 ●JR阪和線「熊取」から南海バス「五門」すぐ (問合せ) 072-453-0391(煉瓦館内) (休館日) 水曜日(祝日の場合は翌平日、また1・2・8月は祝日を除く月~金曜日)、年末年始
21	熊取交流センター煉瓦館 市指定文化財・近代化産業遺産	●熊取町五門西1-10-1 ●JR阪和線「熊取」から南海バス「五門」すぐ (問合せ) 072-453-0391(煉瓦館内) (休館日) 第4水曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始
22	日根神社 府指定文化財	●泉佐野市日根野631 ●南海本線「泉佐野」・JR「日根野」から南海バス「東上」すぐ 〔問合せ〕072-467-1162
23	泉佐野ふるさと町屋館 市指定文化財(旧新川家住宅)	●泉佐野市本町5-29 ●南海線「泉佐野」徒歩10分 〔問合せ〕072-479-6789 (休館日) 当面の間は年末年始
24	田尻歴史館(旧谷口家別邸) 府指定文化財	●田尻町吉見1101-1 ●南海線「吉見ノ里」徒歩7分(御財印の進呈場所) 工事期間中は田尻町立公民館。 再オープン後は田尻歴史館(問合せ) 072-466-0030(田尻町立公民館) (休館日) 水曜日、年末年始

Koyama Residence

1 兒山家住宅



家業としての施業の他、大庄屋や代官を務めた旧家。ナヤ・ミュージアムとして、地域住民とワークショップ等を開催。

Kotanijo Museum

2 小谷城郷土館



鎌倉時代から続く小谷家は、大玄関を有する大和棟造の主屋、門長屋には土蔵等が建並ぶ。御門は伯太藩勝手門を拝領移築。博物館として活用。

Tajihayahime-jinja Shrine


3 多治速比売神社



延喜式内社。本殿（参拝は要事前予約）は室町時代のもの、向拝の彫物（芭蕉に蠅）は類例がない。隣接する荒山公園梅林もぜひ。

Shinan and Obaien. (Tea Rooms)

4 伸庵・黄梅庵



いずれも昭和55年に移築保存。伸庵は昭和4年に仰木魯堂により建てられた。黄梅庵は今井宗久ゆかりとされ豊田家（奈良県）にあったもの。

Sakai City Museum (Mozu Kofun Group)

5 堺市博物館(吉吉古墳群)



世界最大級の墳墓・仁徳天皇陵古墳をはじめとする古墳群。約4km四方に44基の古墳が現存し、堺市博物館ではその魅力を体感できる。

Former West Building of Suwanomori Station

6 諏訪ノ森駅西駅舎



正面上方のステンドグラスは、浜寺から淡路島を望む海岸の様子を表現。現在は地域住民が運営する多目的スペースとして活用。

Former Hamadera-koen Station Building

7 浜寺公園駅舎



辰野片岡事務所設計の木造駅舎。柱や梁の幾何学的デザインが美しい。現在は、地域住民が運営するカフェ等として活用。

SATAKE GLASS MFG. CO., LTD

8 佐竹ガラス



日本で唯一、戦前から続く工芸用色ガラス棒の工場と居宅。トンボ玉体験(要事前予約)やガラス工芸品が購入できる。

Ikegami-Sone Yayoi Information House


9 池上曾根弥生情報館(池上曾根遺跡)



弥生時代の拠点集落のひとつ。社会的なハブとしての機能があった環濠集落だ。神殿跡とされる大型建物等、復元建物は必見。

Ikegami-Sone Yayoi Learning Hall

10 池上曾根弥生学習館(池上曾根遺跡)



池上曾根遺跡で出土した大型掘立柱建物の柱と、大型くりぬき土器の実物を展示。まが玉や土器作り等の体験学習も実施。

Izumi-Anashi-jinja Shrine

11 泉穴師神社



延喜式内社。クスの社叢が目印。慶長7(1602)年、豊田秀頼により修築された本殿(重要文化財)は、比翼造と呼ばれる独特の外観。

Masaki Memorial Residence


12 正木記念邸



実業家で茶人でもあった正木孝之が設計。隣接する正木美術館では、美術品の散逸を憂い取得した世界的な名品を収蔵・公開。

Kishiwada City Jisen Hall

13 岸和田市立自泉会館



岸和田紡績の創業者、寺田甚与茂を記念して建てられた。柱列を配したスパニッシュ様式が特徴的。現在は文化施設として活用。

Kishiwada Castle Garden (Hachijin Garden)


14 岸和田城庭園(八陣の庭)



見下ろすことでも鑑賞できる重森三玲の野心的な作品。三国志で有名な、諸葛孔明の「八陣法」をモチーフに石組みを配置。

Gofuso

15 五風荘



岸和田の実業家、寺田家の邸宅。「寺田財閥」の規模が体感できる。現在は飲食店として活用され、座敷からの庭園の眺めは絶品。

Townscape of Jinai-machi, Kaizuka City

16 貝塚寺内町



室町時代から江戸時代にかけて、願泉寺を中心に発達した寺内町。江戸時代末以降に建てられた町家めぐりがおすすめ。

Mizuma Station Building on the Mizuma Railway

17 水間駅(水間鉄道水間駅舎)



当時珍しい鉄筋コンクリート造。建物両脇に円形の部屋を配置し、吹き抜けに設けられた窓を冗すしとする等デザインが独特。

Ide Residence

18 井手家住宅



水間寺の目代職(国守に代わり執務する代官)や、大庄屋を務めた旧家。主屋は、棟札から享保2(1717)年に上棟。

Kaizuka History Museum

19 貝塚市歴史展示館



大日本紡績(後のニチボー・ユニチカ)株式会社貝塚工場事務所を転用。「東洋の魔女」と呼ばれたバレー部ゆかりの品を展示。

Naka Residence

20 中家住宅



江戸時代、岸和田藩の七人庄屋をつとめた中家の屋敷。主屋は江戸時代初期の建築とされ、土間は近畿でも最大級。

Kumatori Community Center - Rengakan


21 熊取交流センター煉瓦館



昭和3(1928)年に建てられた綿布工場を、公共施設に転用。当時の汽かん室等が町文化財に指定され、「近代化産業遺産」にも認定。

Hine-jinja Shrine

22 日根神社



延喜式内社。国史跡日根荘遺跡のひとつに指定。境内の「井川」は荘園開発以後、日根野地区の灌漑用水として利用されている。

Izumisano Furusato Machiyakan

23 泉佐野ふるさと町屋館(旧新川家住宅)



豪商食野家の「いろは蔵」等が建ち並ぶ佐野町場の中にあり、醤油業を営んでいた民家。現在は、市民活動の場として活用。

Tajiri History Museum

24 田尻歴史館(旧谷口家吉見別邸)



紡績王と言われた谷口房蔵の別邸。大正12(1923)年築で外観はタイル貼、建具にはステンドグラスを使用する等見所が多い。現在耐震工事中(令和4年7月開館予定)。

Rige-jinja Shrine


25 里外神社



本殿は江戸時代中頃のもの。後鳥羽上皇に献上した「岡田カレイ」等の由緒が興味深い。宮入が特徴的な秋祭りは必見。

Chinu-jinja Shrine

26 茅渚神社



本殿は桃山建築の様式を残す。秋まつりの神輿渡御は特徴的。社名にちなんで、チヌ釣りの愛好家が全国から参拝に来る。

Nansenji Temple

27 南泉寺



岸和田藩主岡部氏が願主で、代々徳川将軍を祀る海岸寺(岸和田市)の下寺として建立。境内には「樽井」の地名発祥に由来する井戸があった。

Koheiji Temple


28 光平寺(光平寺石造五輪塔)



周辺の発掘調査の成果から、以前は寺域が広大であったと推測できる。府指定文化財の五輪塔は必見(要事前問合せ)。

Ono-jinja Shrine

29 男神社



「延喜式神名帳」にみえる「男神社二座」に比定され、記紀の神話の舞台とされる。本殿と末社若宮神社は、大阪府指定有形文化財。

rojica (former spinning mill building)

30 rojica



大正時代に「西野紋羽」として創業した「西野紡績」の工場をカフェに転用。床の機械跡や天井の滑車等、当時の面影が残る。

Yamada Residence

31 山田家住宅



江戸時代の庄屋屋敷で、風格のある主屋は必見。主屋をはじめ米蔵、土蔵、表門、長屋門等の8棟が、国登録有形文化財。

Sennan City Archeology Center

32 泉南市埋蔵文化財センター(国史跡海会寺跡)



飛鳥時代創建の古代寺院跡。発掘調査で見つかったアヒル貼、建具にはステンドグラスを使用する等見所が多い。現在耐震工事中(令和4年7月開館予定)。

JR Izumi-Sunagawa Station Building

33 和泉砂川駅



阪和電鉄信達駅として開業。赤い三角屋根に白い壁が目印。昭和初期、砂川遊園の玄関口として一日に多くの人が乗り降りしたとか。

Shindachi-shuku post town, Kishu-kaido Road

34 紀州街道信達宿



中世は「熊野詣」の宿場町、近世は「紀州街道」の宿場町として発展。泉南地域特有の妻入りの民家が今も残る。

Horin Garden, Rinshoji Temple

35 林昌寺法林の庭



重森三玲作の「法林の庭」は、中央には本尊石を置き、全体で極楽浄土を表現。作庭当初は杉苔の築山に石組の庭だった。

Shinnyoji Temple

36 真如寺



鍔葺きの本堂が目を引く。本堂には隠し部屋等があり、紀州徳川家が参勤交代の折の宿所「隠れ本陣」の役割を果たしていたとか。

Chokeiji Temple


37 長慶寺



石段を登り、山門をくぐると、境内には堂塔が立ち並ぶ。境内から、大阪湾を一望できる他、境内のアジサイや紅葉が見事。

Ojo-in Temple

38 往生院



境内には天照大神が祀られており、秋には五穀豊穡を感謝する神事がおこなわれる。白鳳時代の二面石仏とされる石塔は必見。

Ichiba-Inari-jinja Shrine

39 市場稻荷神社



信達市場地区の産土神。檜皮葺の本殿は江戸時代のもの。長大な拝殿では、五穀豊穡を感謝する神事「御座」がおこなわれる。

Camphor and Maki trees at Okanaka-chinjusha Shrine

40 岡中鎮守社のクスミキ



いずれも岡中鎮守社の御神木。樹高はいずれも20m以上で樹齢は数百年。熊野街道を歩きかう人々も見上げたであろう古木だ。

Shindachi-jinja Shrine

41 信達神社



元の信達荘総社で、信達荘十三ヶ村の産土神。五間社流造の本殿や割拝殿、石垣等『和泉名所図会』に描かれた姿が今も残る。

Nagi and Oगतama trees at Shindachi-jinja Shrine

42 信達神社のナギオガタマの木



社叢の先にある御神木。本殿横のナギ(マキ科の常緑樹)は樹高19.5m。拝殿横のオガタマノキ(モクレン科の常緑樹)は樹高18m。

Naniwa-Shuzo Brewery (Naruko Residence)

43 浪花酒造(成子家住宅)



阪南市内に残る唯一の蔵元「浪花酒造」。大正5(1916)年築で主屋等の10棟が登録有形文化財で、旧尾崎村の景観を今に残す。

Daiganji Temple (Jizo Bosatsu Statue)


44 大願寺(延命地藏尊)



江戸時代の地誌「泉州志」をまとめた石橋直之と縁深い。境内には石造物が多く、山門では「富士・鷹・茄子」を探して楽しめる。

Misaki History Museum

45 岬の歴史館(旧孝子小学校)



孝子村だった明治5(1872)年に開設し、明治41(1908)年に今の位置に移設。現在は谷川瓦等を紹介する資料館として活用。

Kozenji Temple (Great Buddha of Misaki)

46 興善寺(みさき大仏)



広い境内の先にある二層寄棟造の本堂は特徴的。本尊の「みさき大仏(大日如来)」、釈迦・薬師如来は重要文化財(現在修復中)。

Richi-in Temple

47 理智院



丁寧に整えられた季節の草花が出迎える。豊田秀吉が奉納した木造が祀られている他、南方熊楠が滞在したことも。

Ubusuna-jinja Shrine

48 産土神社



古くは神体山で、隣接する興善寺の鎮守社となる。境内の瓦製狛犬(明治期)は、瓦の名産地・谷川地区ならではのもの。